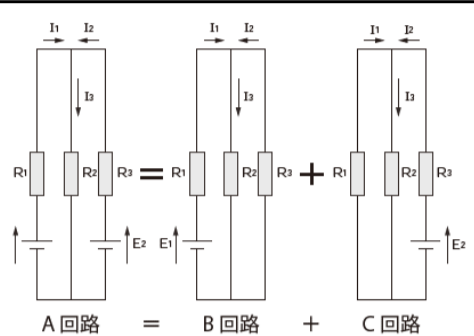
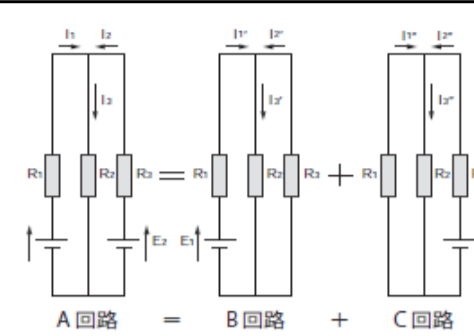
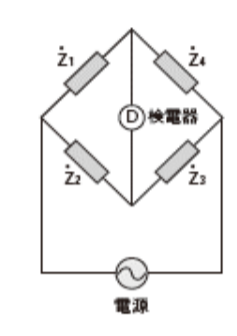
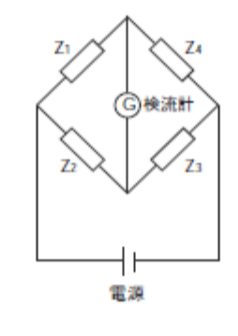
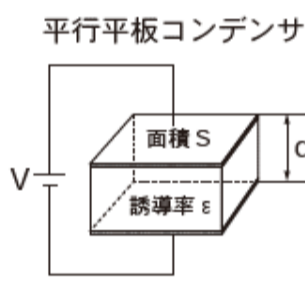
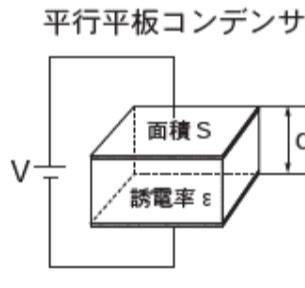
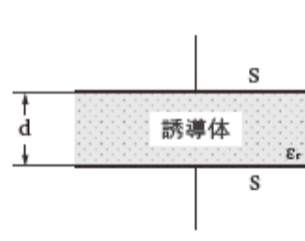
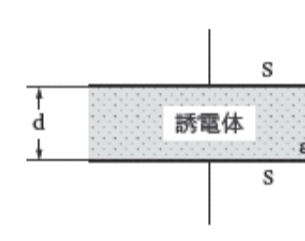
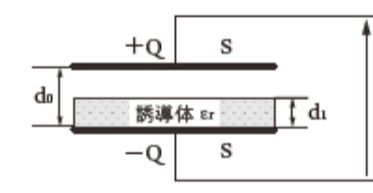
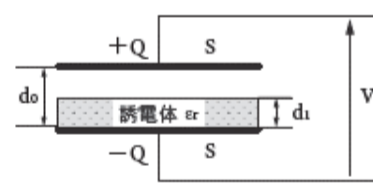
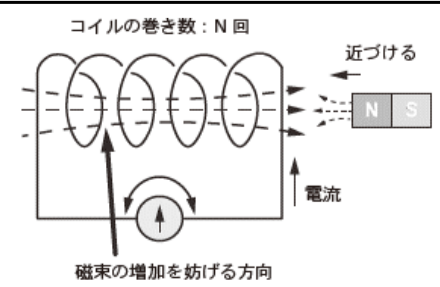
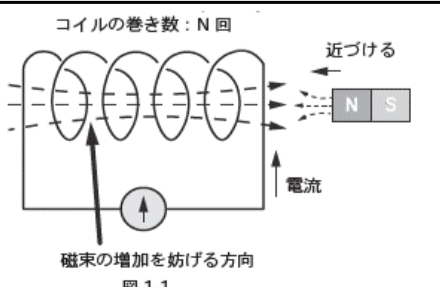


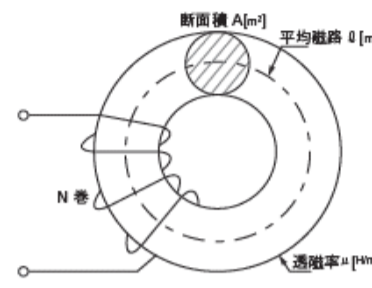
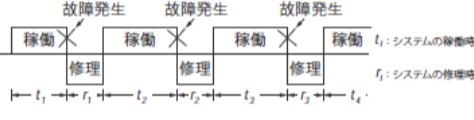
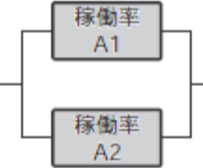
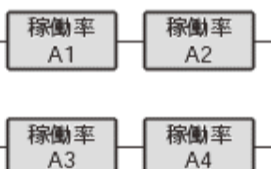
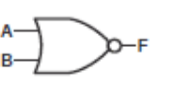
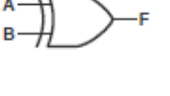
『電気通信工事施工管理技士テキストブック1級2級』正誤表

まえがき

ページ	訂正箇所	誤	正
i	図2 技術検定制度の改定	実施試験	実地試験
ii	3) 1行目	実施試験	実地試験
iv	小項目電気理論の主要な内容(概要) 2行目	論理的知	論理的知識
iv	施工管理法-品質管理(2行目)	応用能力A	応用能力

1章

ページ	訂正箇所	誤	正
2	(1)-①-1)	時間: t[s]	t: 時間[s]
2	(1)-①-2)式 直列回路	R_n [Ω]	R_n [Ω]
2	(1)-①-2)式 並列回路	$1/R_n$	$1/R_n$
4	電気理論 精選問題 No. 3 問題文	AB間の合成抵抗 R_0 [Ω]	AB間の合成抵抗 R_0 [Ω]
5	各回路図の電流部分に追記		
5	5)ブリッジ回路	$\dot{Z}_1 \times \dot{Z}_3 = \dot{Z}_2 \times \dot{Z}_4$	$Z_1 \times Z_3 = Z_2 \times Z_4$
5	5)ブリッジ回路		
6	解説文中の数式修正	$1 + \frac{1}{1 + \frac{1}{\frac{1}{4} + \frac{1}{2}}}$	$1 + \frac{1}{\frac{1}{4} + \frac{1}{2}}$
7	解説文② の数式修正	R_2	R_z
7	解説文最下部の[V]	[V]	[A]
8	3)比誘電率	ϵ_s	ϵ_r
8	3) 平行平板コンデンサの容量		
8	精選問題No.6		
9	精選問題No.7		
10	④-1)	電圧・電流のベクトル関係および複素数に表現をつぎの表に示します。	電圧・電流のベクトル関係および複素数を使った表現を、次の表に示します。
10	④-1)表	誘導リアクタンス $X_L = 2\pi fL$ [Ω](Lは普通サイズ)	誘導リアクタンス $X_L = 2\pi fL$ [Ω] (Lは下付き)
11	④-4) 6行目	角共振周波数 ω および共振周波数は	角共振周波数 ω_0 および共振周波数は (0は下付き)
11	④-4) 7行目式	角共振周波数 $\omega = 2\pi f =$	角共振周波数 $\omega_0 = 2\pi f_0 =$ (0は下付き)
11	④-4) 8行目	共振周波数 f	共振周波数 f_0
12	精選問題No.9選択肢(4)	$jR (\omega C \dots)$	$jR (\omega L \dots)$
12	精選問題解説	[t]	[L]
12	精選問題解説	$\frac{1}{\frac{1}{R} + \frac{1}{j\omega L} + \frac{1}{j\omega C}}$	$\frac{1}{\frac{1}{R} + \frac{1}{j\omega L} + \frac{1}{j\omega C}}$
13	精選問題解説	Q-4 Q[C]に働く力をF1、 Q-3 Q間に働く力をF2とすると。	Qと4Qの間に働く力をF1、 Qと-3Qの間に働く力をF2
14	2)レンツの法則の図1-1		

ページ	訂正箇所	誤	正
14	2)レンツの法則の図1-2		
14	精選問題No.2問題文	$k = \frac{1}{4\pi\epsilon_0}$ は	$k = \frac{1}{4\pi\epsilon_0}$ は
15	3)相互インダクタンス	N1・N2: 巻数	N1、N2: 巻数
15	3)環状コイルの自己インダクタンスと相互インダクタンス	μ : 透磁率	μ : 透磁率 [H/m]
15	3)相互インダクタンス	ℓ : 平均磁路 A: 断面積	ℓ : 平均磁路[m] A: 断面積[m ²]
15	3)自己インダクタンス		
15	3)相互インダクタンス		
15	精選問題設問	磁路の平均長さ[m]	磁路の平均長さ ℓ [m]
17	精選問題No.5	1級	2級
17	精選問題設問	次回	磁界
20	2)-a.	文字型定義 (DTD)として記述	文書型定義 (DTD)として記述
22	精選問題設問	文書型宣言を前書き部分に含める	文書型宣言を前書き部分に含める
22	(2)-①-1)MIPS	106命令/秒	10 ⁶ 命令/秒
25	2)MTTR	MTTR(平均修理間隔)	MTTR(平均復旧時間)
25	2)MTTR	再稼働するまでの時間	再稼働するまでの平均時間
25	2)MTTRの式	$r_1 r_2 r_3 r_n$ (1 2 3 nは普通の大きさ)	$r_1 r_2 r_3 r_n$ (1 2 3 nは下付き)
25	図		
25	精選問題解説	(1)フォールトアポイダンスは	(1)はフォールトアポイダンス
26	精選問題解説	イは「MTTR」(平均修理間隔)	イは「MTTR」(平均復旧時間)
26	図(並列システム)		
26	図(直並列システム)		
27	4)RAID	誤り訂正符号(ハミングコード)を利用した	誤り訂正符号(ハミングコード)を利用した
29	精選問題No.9解説(2)	(2)ドメイン名対応したIPアドレス	(2)ドメイン名に対応したIPアドレス
32	IEEE1394	最大63台の	最大63台の機器をツリー接続でき、17台の機器をデジーチェーン接続が可能
33	インターフェース	インターフェース	インターフェース
35	表の中の、NOTの式	$F=A$	$F=\bar{A}$
35	1)基本的な論理回路表(AND回路の図)		
35	1)基本的な論理回路表(NAND回路の図)		
35	1)基本的な論理回路表(NOT回路の図)	 $F=A$	 $F=\bar{A}$
35	1)基本的な論理回路表(OR回路の図)		
35	1)基本的な論理回路表(NOR回路の図)		
35	1)基本的な論理回路表(EXOR回路の図)		
36	精選問題問題図		

ページ	訂正箇所	誤	正
37	精選問題問題図		
37	精選問題解説	$F = (A + \bar{B}) \cdot (\bar{A} + B) = (A + \bar{B}) \cdot \bar{A} + (A + \bar{B}) \cdot B$ $= A \cdot \bar{A} + \bar{A} \cdot \bar{B} + A \cdot B + \bar{B} \cdot B = A \cdot \bar{A} + \bar{A} \cdot \bar{B} + A \cdot B + \bar{B} \cdot B$ ここで $A \cdot \bar{A} = 0$ $\bar{B} \cdot B = 0$	$F = (A + \bar{B}) \cdot (\bar{A} + B) = (A + \bar{B}) \cdot \bar{A} + (A + \bar{B}) \cdot B$ $= A \cdot \bar{A} + \bar{A} \cdot \bar{B} + A \cdot B + \bar{B} \cdot B = A \cdot \bar{A} + \bar{A} \cdot \bar{B} + A \cdot B + \bar{B} \cdot B$ ここで $A \cdot \bar{A} = 0$ $\bar{B} \cdot B = 0$
38	精選問題設問	$f = \frac{1}{2\pi\sqrt{(L_1+L_2+2M)C}} = [\text{Hz}]$	$f = \frac{1}{2\pi\sqrt{(L_1+L_2+2M)C}} [\text{Hz}]$
39	2) OPアンプ図 (1)		
39	2) OPアンプ図 (2)		
39	3) 波形整形(クリッピング)回路		
39	3) 波形整形(クリッピング)回路		
39	3) 波形整形(クリッピング)回路		
39	3) 波形整形(クリッピング)回路		
39	3) 波形整形(クリッピング)回路		
39	3) 波形整形(クリッピング)回路		
39	3) 波形整形(クリッピング)回路		
41	問題文(3)		
41	問題文(4)		
42	押しボタンスイッチ(自動復帰)		
42	押しボタンスイッチ(自動復帰)		
42	スイッチ(残留接点)	スイッチ(残留接点)	押しボタンスイッチ(残留接点)
42	スイッチ(残留接点)		
42	スイッチ(残留接点)		
43	2) ブロック線図	ブロック線図の接続	ブロック線図の接続
43	2) ブロック線図 並列接続		
43	2) ブロック線図 フィードバック接続		
43	2) ブロック線図 並列接続	$\frac{X(s)}{G_1 + G_2} \rightarrow Y(s)$	$\frac{X(s)}{G_1 + G_2} \rightarrow Y(s)$
43	2) ブロック線図 フィードバック接続	$\frac{X(s)}{1 + G_1 G_2} \rightarrow Y(s)$	$\frac{X(s)}{1 + G_1 G_2} \rightarrow Y(s)$
45	表1-2 クラスごとのIPアドレスの範囲	クラスEの第1バイト 11110xxx	クラスEの第1バイト 1111xxxx

ページ	訂正箇所	誤	正
46	5)ブリッジ回路	Ipv6	IPv6
46	(3)	16-Bit0Field	16-Bit 0 Field
46	問題文	変換したものと、適当なものは	変換したものと、適当なものは
49	2)プロトコル	つぎのTCPとUDPの特色について説明します。	つぎにTCPとUDPの特色について説明します。
49	2)-a.	TCPとUDP層のどちらのヘッダ部にも	TCPとUDPのどちらのヘッダ部にも
50	精選問題No.7解説	組み合わせとして選択肢(3)の宛先IPアドレス、	組み合わせとして適当なものは選択肢(3)の宛先IPアドレス、
51	1)ルーティングの分類の図		
53	④-2)-a.	Ipv4	IPv4
55	4-(1)-⑥-1)-a	ポートから入ってきデータ	ポートから入ってきたデータを
56	精選問題解説	デザリング	テザリング
58	3) マルウェア・不正プログラム	動作をする等	動作をする等の機能
61	a. 共通鍵暗号方式	復号化	復号
61	b. 公開鍵暗号方式	復号化	復号
61	図(共通鍵暗号方式)		
61	図(公開鍵暗号方式)		
62	1)デジタル署名の図		
64	精選問題設問	つぎの記述のに当てはまる語句	つぎの記述の <input type="checkbox"/> に当てはまる語句
65	精選問題解説	(2)において、利用者が入力したユーザIDとサーバから送られてきたチャレンジコードからハッシュ値を生成します。	(2)クライアントにおいて、利用者が入力したパスワードとサーバから送られてきたチャレンジコードからハッシュ値を作成し、サーバに送信します。
65	DMZ	De Militarized Zone	DeMilitarized Zone

2章

ページ	訂正箇所	誤	正
68	図 f. マルチキャスト通信(特定のグループと通信)		
69	③-2)	d. 両端の端末の仕様(伝送速度、プロトコル等)が異なるため、異機種間接続が可能となります。	d. 両端の端末の仕様(伝送速度、プロトコル等)が異なる、異機種間接続が可能となります。
69	④図	-T:ツイストペア	-T:ツイストペア
69	④図	-C: 2 心同軸	-C: 2 芯同軸
71	表の2段目		
74	5)図		
74	7)表	垂直共振器面発光レーザーダイオード	垂直共振器面発光レーザーダイオード
75	8)-b.	ポッケルス効果	ポッケルス効果
76	精選問題解説	光送受信機の変調方式は電気信号の強さに応じて光の強度を変化させるのは強度変調方式です。	電気信号の強さに応じて光の強度を変化させるのは強度変調方式です。

ページ	訂正箇所	誤	正
77	11) WDM: 波長分割多重方式		
79	図2-4		
80	③-3)-b.	マイクロベンディング損失	マイクロベンディングロス
80	③-3)-b.	光ファイバに側圧力を加えることで生じるわずかの曲げによる損失です。	光ファイバに側圧力を加えることで生じるわずかな曲げによる損失です。
81	④表2-4	伝播	伝搬
83	⑤	第3編 電気通信設備工事共通編 第8節 光ケーブル敷設工の抜粋を示します。	第3編 電気通信設備工事共通編 第4章共通設備工 第8節 光ケーブル敷設工の抜粋を示します。
86	⑥-1)-b.	光パワーを測定し、P1します。	光パワーを測定し、P1とします。
88	(3)-②-1)	また、シールドなし、シールドありのがあります。	また、シールドなしのもの、シールドありのものがあります。
89	表2-7 配線システムの構成		
89	表2-7 配線システムの構成		
91	精選問題解説	UTPケーブルの成端にはジャックが使用されます。	UTPケーブルの成端はRJ45プラグなどの専用コネクタを圧着工具で圧着します。
92	9)表	伝播	伝搬
93	同軸ケーブルの下段の規格名	OC-OV-FB	SOC-OV-FB
93	同軸ケーブルの表の図(1重シールド)		
93	同軸ケーブルの表の図(2重シールド)		
94	2) LCX・ARE誘導線の敷設	5. LCX・ARE誘導線の敷設	5. LCX・ARE誘導線の敷設
95	通信屋内配線	電線ケーブル敷設	電線・ケーブル敷設
96	通信ケーブルの接続	出典元が書いていない	3-4-7-4 通信ケーブル接続を抜粋元として追記
100	4) AM受信機と映像周波数	映像周波数	映像周波数
100	4) AM受信機と映像周波数	Hz	kHz
100	4) AM受信機と映像周波数	局発周波数	局部発振周波数
100~102	5)~8)	伝播	伝搬
101	7) SHF(マイクロ波)の電波伝播	7) SHF	6) SHF(マイクロ波)の電波伝搬
101	6) 受信機の入力電力	6) 受信機の入力電力	7) 受信機の入力電力
101	6) 受信機の入力電力	10g	log
101	7) 電波の伝播現象	7) 電波の伝播現象	8) 電波の伝搬現象
102	8) ダイバーシチ技術	8) ダイバーシチ技術	9) ダイバーシチ技術
103	精選問題設問	伝播	伝搬
103	精選問題解説	同一信号を時間間隔において	時間間隔において同一信号を

ページ	訂正箇所	誤	正																				
104	PSKの信号点配置	<p>(1)QPSK (2)8PSK</p>	<p>(1)QPSK (2)8PSK</p>																				
105	b.QAM	直交している2つのPSKを合成してつくられます。	直交している2つのASKを合成してつくられます。																				
105	b.16QAMの信号点配置																						
106	精選問題解説	64QAM 1 (シンボルの情報量は4ビット)、	64QAM(1シンボルの情報量は6ビット)は、																				
106	精選問題解説	16QAM 1 (シンボルの情報量は6ビット)に比べ	16QAM(1シンボルの情報量は4ビット)に比べ																				
109	(2)-①表2-11	MUMIMO	MU-MIMO																				
110	(3)-①図2-12																						
112	表2-12 無線LANの通信規格	WiFi	Wi-Fi																				
113	表2-12 標準化の完了	2019/12	2021/5																				
115	④-2)-d	パスワードを送信します認証サーバとクライアントで相互認証を行っています。	パスワードを送信します。認証サーバとクライアントで相互認証を行っています。																				
117	(5)-①-e	e. 2周波中継方式: 各中継所の送信周波数を同一周波数で行い、受信周波数も同一周波数を使う方式です。	e. 二周波中継方式: 各中継局間毎に二つの周波数を交互に用いて送受信する方式です。																				
120	2)図																						
120	(1)、(2)の図中の文字																						
120	2)受信設備	(2) 受信システム(4K・8K対応)	(2) 受信システム(4K・8K対応)																				
122	表2-19 ワンセグ放送の諸元	情報レート情報レート	情報レート																				
123	精選問題開設	降雨減衰の影響を抑えることはできません。	降雨減衰の影響を抑えることはできません。																				
127	(2)-①-2)	Electro Luminescent(エレクトロルミネッセンス)	Electroluminescence(エレクトロルミネッセンス)																				
135	2)表	<table border="1"> <tr> <td>増幅器</td> <td>テレビジョンアンテナ</td> </tr> <tr> <td>テレビ端子</td> <td>パラボラアンテナ (BS、CSを傍記)</td> </tr> <tr> <td>直列ユニット</td> <td>混合・分波器</td> </tr> <tr> <td>機器収容箱</td> <td>ヘッドエンド</td> </tr> <tr> <td>分岐器</td> <td>1分岐器 2分岐器 4分岐器</td> </tr> </table>	増幅器	テレビジョンアンテナ	テレビ端子	パラボラアンテナ (BS、CSを傍記)	直列ユニット	混合・分波器	機器収容箱	ヘッドエンド	分岐器	1分岐器 2分岐器 4分岐器	<table border="1"> <tr> <td>増幅器</td> <td>テレビジョンアンテナ</td> </tr> <tr> <td>テレビ端子</td> <td>パラボラアンテナ (BS、CSを傍記)</td> </tr> <tr> <td>直列ユニット</td> <td>混合・分波器</td> </tr> <tr> <td>機器収容箱</td> <td>ヘッドエンド</td> </tr> <tr> <td>分岐器</td> <td>1分岐器 2分岐器 4分岐器</td> </tr> </table>	増幅器	テレビジョンアンテナ	テレビ端子	パラボラアンテナ (BS、CSを傍記)	直列ユニット	混合・分波器	機器収容箱	ヘッドエンド	分岐器	1分岐器 2分岐器 4分岐器
増幅器	テレビジョンアンテナ																						
テレビ端子	パラボラアンテナ (BS、CSを傍記)																						
直列ユニット	混合・分波器																						
機器収容箱	ヘッドエンド																						
分岐器	1分岐器 2分岐器 4分岐器																						
増幅器	テレビジョンアンテナ																						
テレビ端子	パラボラアンテナ (BS、CSを傍記)																						
直列ユニット	混合・分波器																						
機器収容箱	ヘッドエンド																						
分岐器	1分岐器 2分岐器 4分岐器																						

ページ	訂正箇所	誤	正																																				
136	5)表	<table border="1"> <tr> <td>分電盤</td> <td>制御盤</td> <td>警報盤</td> </tr> <tr> <td>配電盤</td> <td>OA盤</td> <td>実験盤</td> </tr> <tr> <td>プルボックス</td> <td>非常用照明器具天井付</td> <td>誘導灯</td> </tr> <tr> <td>電動機</td> <td>換気扇</td> <td>ルームエアコン</td> </tr> <tr> <td>受信機(自火報)</td> <td>差動スポット型感知器2種</td> <td>定温式スポット型感知器1種</td> </tr> <tr> <td>煙感知器2種露出形</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	分電盤	制御盤	警報盤	配電盤	OA盤	実験盤	プルボックス	非常用照明器具天井付	誘導灯	電動機	換気扇	ルームエアコン	受信機(自火報)	差動スポット型感知器2種	定温式スポット型感知器1種	煙感知器2種露出形			<table border="1"> <tr> <td>分電盤</td> <td>制御盤</td> <td>警報盤</td> </tr> <tr> <td>配電盤</td> <td>OA盤</td> <td>実験盤</td> </tr> <tr> <td>プルボックス</td> <td>非常用照明器具天井付</td> <td>誘導灯</td> </tr> <tr> <td>電動機</td> <td>換気扇</td> <td>ルームエアコン</td> </tr> <tr> <td>受信機(自火報)</td> <td>差動式スポット型感知器</td> <td>定温式スポット型感知器</td> </tr> <tr> <td>煙感知器</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	分電盤	制御盤	警報盤	配電盤	OA盤	実験盤	プルボックス	非常用照明器具天井付	誘導灯	電動機	換気扇	ルームエアコン	受信機(自火報)	差動式スポット型感知器	定温式スポット型感知器	煙感知器		
分電盤	制御盤	警報盤																																					
配電盤	OA盤	実験盤																																					
プルボックス	非常用照明器具天井付	誘導灯																																					
電動機	換気扇	ルームエアコン																																					
受信機(自火報)	差動スポット型感知器2種	定温式スポット型感知器1種																																					
煙感知器2種露出形																																							
分電盤	制御盤	警報盤																																					
配電盤	OA盤	実験盤																																					
プルボックス	非常用照明器具天井付	誘導灯																																					
電動機	換気扇	ルームエアコン																																					
受信機(自火報)	差動式スポット型感知器	定温式スポット型感知器																																					
煙感知器																																							
136	5)表	定温式スポット型感知器1種	定温式スポット型感知器																																				
136	5)表	煙感知器2種露出形	煙感知器																																				
137	精選問題設問																																						

3章

ページ	訂正箇所	誤	正																																				
142	精選問題解説	ディーゼルエンジンほうが	ディーゼルエンジンのほうが																																				
142	2)太陽光発電装置の解説文冒頭	太陽発電装置の～	太陽光発電装置の～																																				
142	3)燃料電池発電装置の解説文中	個体高分子形	固体高分子型																																				
142,143	表3-4 燃料電池の種類	個体酸化型	固体酸化型																																				
142	3)燃料電池発電装置	固体酸化型(SOFC)	固体酸化物型(SOFC)																																				
143	表3-4 燃料電池の種類	固体酸化型(SOFC)	固体酸化物型(SOFC)																																				
144	表3-5	HiOOH	NiOOH																																				
146	No.3の解説文中	(イ)は直流を交流に変化するインバーター	(イ)は直流を交流に変換するインバーター																																				
152	1)低圧屋内配線の施工	敷設	施設																																				
153	表3-8 接地の種類と抵抗値	<table border="1"> <thead> <tr> <th>使用電圧の区分</th> <th>接地抵抗値</th> <th>接地線の最小太さ</th> <th>接地工事</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高圧</td> <td>A種接地</td> <td>100Ω以下</td> <td>一般 2.6mm (5.5mm) 避雷器 14mm²</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">低圧</td> <td>B種接地</td> <td>Q以下 (一部省略)</td> <td rowspan="3">変圧器の1相分の容量により変化 2.6mm (5.5mm)²～</td> </tr> <tr> <td>D種接地</td> <td>100Ω以下</td> </tr> <tr> <td>C種接地</td> <td>100Ω以下</td> </tr> </tbody> </table>	使用電圧の区分	接地抵抗値	接地線の最小太さ	接地工事	高圧	A種接地	100Ω以下	一般 2.6mm (5.5mm) 避雷器 14mm ²	低圧	B種接地	Q以下 (一部省略)	変圧器の1相分の容量により変化 2.6mm (5.5mm) ² ～	D種接地	100Ω以下	C種接地	100Ω以下	<table border="1"> <thead> <tr> <th>接地工事</th> <th>電圧及び用途</th> <th>接地抵抗値</th> <th>接地線の最小太さ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A種接地</td> <td>高圧又は特別高圧用</td> <td>100Ω以下</td> <td>直径2.6mm以上</td> </tr> <tr> <td>B種接地</td> <td>高圧又は特別高圧電路と低圧電路とを結合する変圧器の低圧側の中性点</td> <td>150 {lg(変圧器高圧巻又は特別高圧巻の電路の1線地絡電流(単位:A))}Ω以下 (雷電断機機の動作時間が1秒以内なら500Ω以下、1秒超2秒以内なら300Ω以下)</td> <td>高圧の場合 直径2.6mm以上</td> </tr> <tr> <td>C種接地</td> <td>低圧用 300V超過</td> <td>100Ω以下 (雷電断機機の動作時間が0.5秒以内なら500Ω以下)</td> <td>直径1.6mm以上</td> </tr> <tr> <td>D種接地</td> <td>低圧用 300V以下</td> <td>100Ω以下 (雷電断機機の動作時間が0.5秒以内なら500Ω以下)</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	接地工事	電圧及び用途	接地抵抗値	接地線の最小太さ	A種接地	高圧又は特別高圧用	100Ω以下	直径2.6mm以上	B種接地	高圧又は特別高圧電路と低圧電路とを結合する変圧器の低圧側の中性点	150 {lg(変圧器高圧巻又は特別高圧巻の電路の1線地絡電流(単位:A))}Ω以下 (雷電断機機の動作時間が1秒以内なら500Ω以下、1秒超2秒以内なら300Ω以下)	高圧の場合 直径2.6mm以上	C種接地	低圧用 300V超過	100Ω以下 (雷電断機機の動作時間が0.5秒以内なら500Ω以下)	直径1.6mm以上	D種接地	低圧用 300V以下	100Ω以下 (雷電断機機の動作時間が0.5秒以内なら500Ω以下)	
使用電圧の区分	接地抵抗値	接地線の最小太さ	接地工事																																				
高圧	A種接地	100Ω以下	一般 2.6mm (5.5mm) 避雷器 14mm ²																																				
低圧	B種接地	Q以下 (一部省略)	変圧器の1相分の容量により変化 2.6mm (5.5mm) ² ～																																				
	D種接地	100Ω以下																																					
	C種接地	100Ω以下																																					
接地工事	電圧及び用途	接地抵抗値	接地線の最小太さ																																				
A種接地	高圧又は特別高圧用	100Ω以下	直径2.6mm以上																																				
B種接地	高圧又は特別高圧電路と低圧電路とを結合する変圧器の低圧側の中性点	150 {lg(変圧器高圧巻又は特別高圧巻の電路の1線地絡電流(単位:A))}Ω以下 (雷電断機機の動作時間が1秒以内なら500Ω以下、1秒超2秒以内なら300Ω以下)	高圧の場合 直径2.6mm以上																																				
C種接地	低圧用 300V超過	100Ω以下 (雷電断機機の動作時間が0.5秒以内なら500Ω以下)	直径1.6mm以上																																				
D種接地	低圧用 300V以下	100Ω以下 (雷電断機機の動作時間が0.5秒以内なら500Ω以下)																																					
159	(1)-①-a																																						
161	(2)-①-a																																						
161	(2)-①-b																																						
161	(2)-①-c																																						

ページ	訂正箇所	誤	正
161	(2)-①-d		
163	2-(2)-①精選問題No.2	精選問題 No. 2](1級)	精選問題 No. 2](2級)
165	学習のポイント	〇〇工事で	〇〇工事では
166	②-1)-a.		
166	②-1)-b.	地中に造成する壁体(Wall)を造る工法です。	地中に壁体(Wall)を造成する工法です。
167	2)掘削時の各種現象	a.ボーリング 解説文が他と重複	周囲が砂地盤で掘削底面より周囲の地下水が高い場合、 周囲から浸透流によって、掘削底面より砂粒子が水と共に 吹き上がる現象のことです。
169	(2)-①-1)-e.	コールドジョイントは、コンクリートを[打継部]で、	コールドジョイントは、コンクリートを時間を空けて
176	精選問題解説	×0.75	×0.7

4章

ページ	訂正箇所	誤	正
191	②図4-2		
191	図4-2 利益図表	利益図表	利益図表
191	②-1)	1) 原価曲線が、原点と交差する点を、	1) 原価曲線が、y軸と交差する点を、
193	④-4)	上記、説明の3つの図を合体させたが次の図4-4です。	上記、説明の3つの図を合体させたのが次の図4-4です。
197	下段の精選問題	No.5	No.6
204	(1)-③	3 パレート図	④ パレート図
214	精選問題設問	③電盤の～	③分電盤の～
214	精選問題設問	④気機器具の充電部分	④電気機器具の充電部分
214	精選問題解説	(3)が解答	(2)が解答
214	②-1)文中	掘削面の高さを5m	掘削面の高さを5m未満
214	②-1)文中	掘削面の高さを2m	掘削面の高さを2m未満

5章

ページ	訂正箇所	誤	正
214	精選問題No.2正答	答(3)	答(2)
214	1)掘削面の勾配の基準	5m、2m	5m未満、2m未満
228	②注	※注 公共工事及び共同住宅の新築工事の工事	※注 公共工事及び共同住宅を新築する工事
230	⑫-1)	請負代金相当を、部分払を請求する	請負代金相当の部分払を請求する
232	(1)定義の上段の文中	基本的は仕組み	基本的な仕組み
234	精選問題設問	(2) 都道府県の区域内にのみ営業所を設けて	(2) 1の都道府県の区域内にのみ営業所を設けて
238	精選問題解説	請負契約が成立するまでの間交付しなければならない	請負契約が成立するまでの間に交付しなければならない
247	①-1)	1) a. b. 2) 3) 4)	1) 2) 3) 4) 5) 6)
248	7)注	注:平成2年4月に3年から5年に改正されました	注:令和2年4月に3年から5年に改正されました
250	精選問題設問(2級)	休憩時間を除き週間について48時間を超えて、労働させてはならない。	休憩時間を除き1週間について48時間を超えて、労働させてはならない。
250	精選問題解説(2級)	休憩時間を除き週間について40時間を超えて、労働させてはなりません。	休憩時間を除き1週間について40時間を超えて、労働させてはなりません。
250	精選問題解説(1級)	平成2年4月1日に5年に改正されました。	令和2年4月1日に5年に改正されました。
252	(5)災害補償	後遺症に対す補償等の義務	後遺症に対する補償等の義務
276	学習のポイント	全文の関係あるところの通読	関係ある箇所を読むこと
277	12行目	次に該当する者には、……2年を経過しない	次に該当する者には、……2年を経過しない者

6章

ページ	訂正箇所	誤	正
298	表6-10	・酸素欠乏危険場所での ・作業	・酸素欠乏危険場所での作業